

令和4年3月1日

佐渡市議会議長 佐藤 孝 様

議会広報特別委員長 中川 直美

議会広報に関するアンケート調査結果報告書

本委員会において議会広報に関するアンケート調査を実施したので、別紙のとおり報告  
します。

## 議会広報に関するアンケート調査結果報告書

### 1 アンケート実施の経緯

- (1) 新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、対策の一環として令和2年6月議会から議会傍聴を本会議、議員全員協議会を一般席26席から9席、委員会10席から3席へと傍聴制限をかけたことから、議会広報の在り方として市民への情報提供を補完することを目的に本会議の動画配信を試行した。
- (2) Facebookを令和2年8月28日、YouTubeを令和2年8月17日に開設した。
- (3) 市全体のホームページリニューアル（令和3年3月1日）に合わせて内容を刷新し、従来以上の情報発信を模索した。  
以上のような、SNS等の発展、普及の中で、議会広報がどうあるべきかをテーマに議会広報特別委員会で協議を続け、今回、議会広報についての市民意見を今後にかすためにアンケートを行った。

### 2 調査方法

- (1) 議会だよりNO.70号及びホームページでアンケートを実施。
- (2) 他議会の多くで実施している無作為抽出、郵送による一定数のモニター形式でなく、議会だよりのアンケートはがきによる回答及び議会ホームページによる回答の簡易アンケート方法。
- (3) アンケートの実施においては、議会ホームページ、Facebook、YouTube、佐渡市LINEで市民へのアンケート参加の周知に努めた。
- (4) アンケート期間 令和3年11月10日～12月31日
- (5) アンケート調査項目
  - ・問1 議会だよりをどの程度読まれますか
  - ・問2 議会だよりの紙面の文字量はどうか
  - ・問3 議会だよりNo.70号のどの記事に関心を持たれましたか
  - ・問4 議会だよりについて、どのように感じていますか
  - ・問5 (1) ホームページ、SNS等について、よく見るものはなんですか
  - ・問5 (2) ホームページ、SNS等について、どのくらいの頻度で見ますか
  - ・問6 (1) 性別を教えてください
  - ・問6 (2) 年代を教えてください
  - ・問7 議会広報について、ご意見・ご感想をお聞かせください（別添参照）

### 3 アンケート結果公表方法

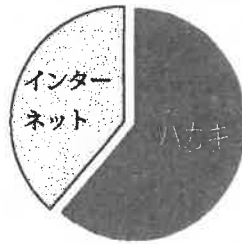
議会だよりNO.71号（令和4年2月10日配布）及びFacebook、ホームページで概要などを公表。

※自由意見については、「議会広報」に関する判断したもののみ、要約を掲載した。

## 4 議会広報アンケート調査結果について（まとめ）

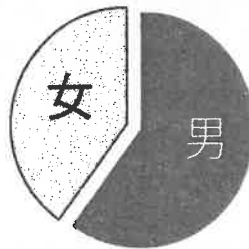
### 回答の状況

回答手法	回答数	%
ハガキ	53	62%
インターネット	33	38%
総数	86	100%

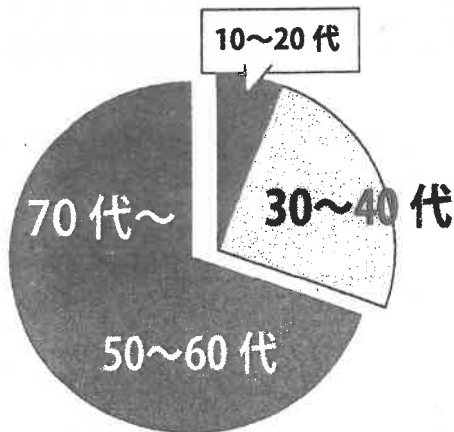


全体の回答者数は、全体で86件。はがき以外のHPの「インターネット」による回答（1人1回のみ）は、多くはないのではないかと予想を越え38%となっている。

	回答数	%
男性	48	60
女性	32	40



男女別比率は、男60%、女40%で、男の回答数が大きくなっている。



年代別では、10~20代からも回答があり40代以下が全体の31%の回答

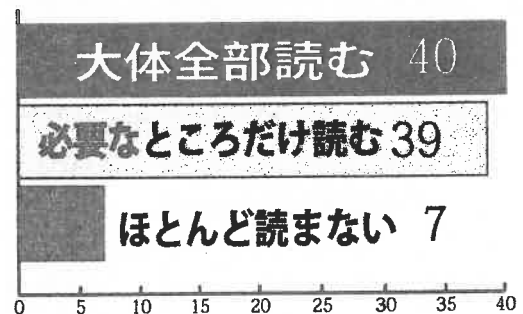
	回答数	%	
10~20代	5	5.9	30.7
30~40代	21	24.7	
50~60代	33	38.8	69.5
70代以上	26	30.6	

年代別では、50代以上が全体の約7割を占めた。わずかではあるが10~20代から約6%あり、30~40代層が全体の約25%を占めた。政治への関心ばなれもいわれる中で40代以下の年齢層が全体の約30%占めており、若年層からも回答を得ることをでき、若年層の意見を反映した「議会広報」のあり方が求められる。

議会だより「大体全部読む＋必要のところだけ読む」が92%

「議会だより」をどの程度読んでいるかについては、「大体全部読む＋必要のところだけ読む」をあわせると、全体の92%と高く、アンケート回答者においては、かなり関心を持って読んで頂いていることが明らかになった。

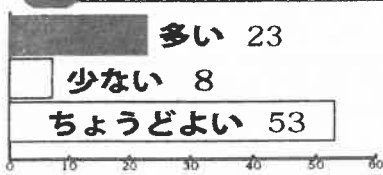
Q 議会だよりをどの程度読みますか？



	回答数	%	
大体全部読む	40	46.5	91.9
必要のところだけ読む	39	45.3	
ほとんど読まない	7	8.1	8.1

## 文字サイズ等・紙面構成は、概ね評価だが、文字サイズ等の検討

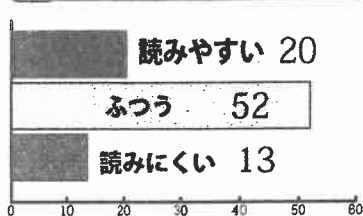
### Q 紙面の文字量は？



	回答数	%	
多い	23	27.4	27.4
少ない	8	9.5	72.6
ちょうどよい	53	63.1	

「議会だより」における文字の大きさ等紙面構成などについては、概ね現行について評価があるものの、自由意見の中で、高齢者には文字を大きくすべきもあり、十分な検討すべきものである。

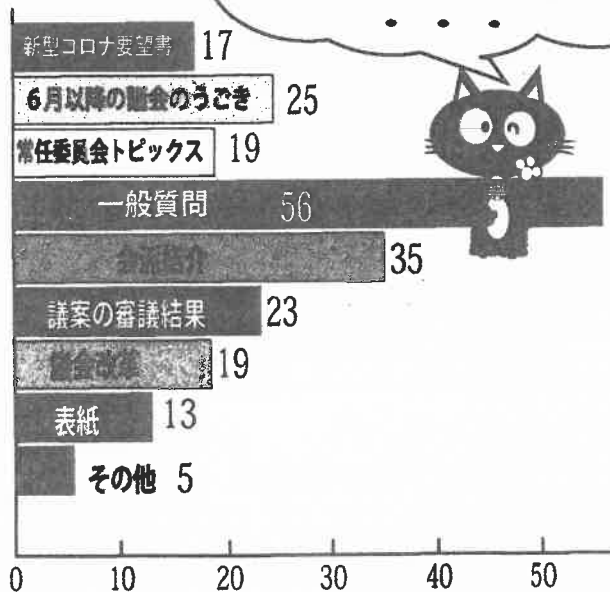
### Q 読みやすさは？



	回答数	%	
読みやすい	20	23.5	84.7
ふつう	52	61.2	
読みにくい	13	15.3	15.3

## 企画記事への関心が高い

	回答数	%	関心度
一般質問	56	26.4	1
会派紹介	35	16.5	2
6月以降の議会のうごき	25	11.8	3
議案の審議結果	23	10.8	4
常任委員会トピックス	19	9	5
議会改革	19	9	5
新型コロナ要望書	17	8	7
表紙	13	6.1	8
その他	5	2.4	9



## 結論だけでなく、どんな審議・議論で？

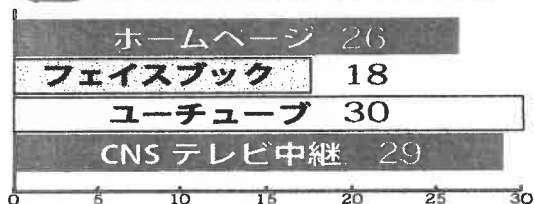
## 会派や議員の考えを？で関心を持ってもらう企画・編集に

記事への関心度は、「一般質問」が圧倒的に多いが、次いで企画記事である「会派紹介」、「議会の動き」、「議案の審議結果」となっている。自由意見でも、「議員・会派の取り組んでいること等」を期待するものや「一般質問に至る背景や考え」、「議決結果だけではなく、どのような経過、議論で決まったか」を求める意見もあったが、他市のように討論などの掲載を考える必要がある。今後、審査内容などの記事や、議会・議員を身近に感じてもらえる会派などの企画記事を考えていく必要がある。

## 議会広報の今後の SNS の方向は？

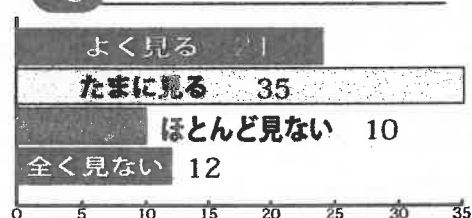
Facebook よりもホームページや YouTube がよく見られている

### Q よく見る SNS は？



	回答数	%
ホームページ	26	25.2
フェイスブック	18	17.5
ユーチューブ	30	29.1
CNSテレビ中継	29	28.2

### Q SNS はどの程度見ますか？



	回答数	%
よく見る	24	29.6
たまに見る	35	43.2
ほとんど見ない	10	12.3
全く見ない	12	14.8

SNS 等についての関心度では、CNS 議会中継よりも、いつでも見ることのできる YouTube 動画配信となっている。SNS でも、気軽といえる Facebook よりもホームページの方が高くなっている。

現時点では、いっそうのホームページの速報性も含めた拡充方向が必要と思われる。Facebook などの一層の活用方法を考えていく必要がある。

また、県内他議会で行っている本会議だけでなく、委員会等のライブ配信も検討すべきである。

(参考：他議会の取組状況)

ア 広報紙「議会かながわ」	キ テレビ番組「予算委員会中継」
イ 県議会ホームページ	ク バンフレット「こんにちは県議会」
ウ 県議会ポスター	ケ バンフレット「県議会のおはなし」
エ インターネット中継「生中継」	コ 県議会 Facebook ページ
オ インターネット中継「録画配信」	サ 県議会 YouTube 動画
カ テレビ番組「神奈川県議会中継」	シ 議会情報プラザ

神奈川県議会ホームページより

## 5 全国市議会の「広報広聴」の状況

(全国市議会議長会 市議会の活動に関する実態調査結果 令和2年中より)

令和2年12月31日現在 (単位:市の数)

### 議会広報(だより)の発行状況

全市	議会単独発行	市広報に掲載
815		
5万人未満 280	264 (94.3%)	11 (3.9%)
5~10万人未満 250	240 (96.%)	8 (3.2%)

佐渡市議会  
議会単独発行

### 議会広報(だより)の発行回数

全市777中	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回以上
5万人未満 264	1 (0.4%)	1 (0%)	4 (1.5%)	228 (86.4%)	27 (10.2%)	2 (0.8%)	1 (0%)
5~10万人未満 240	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	191 (79.6%)	43 (17.9%)	3 (1.3%)	3 (1.3%)

佐渡市議会  
4回発行

### 議会広報(だより)の編集会議の有無

全市	編集会議がある
808	
5万人未満 275	267 (97.1%)
5~10万人未満 248	241 (97.2%)

佐渡市議会  
特別委員会方式

### 議会広報(だより)の編集会議の種類

全市	常任委員会	特別委員会	議会運営委員会	協議会等の場	任意の会議体	その他
768						
5万人未満 267	16 (6.%)	88 (33.0%)	3 (1.1%)	92 (34.5%)	55 (20.6%)	13 (4.9%)
5~10万人未満 241	20 (8.3%)	59 (24.5%)	10 (4.1%)	80 (33.2%)	61 (25.3%)	11 (4.6%)

### 議会広報(だより)の編集体制

全市	議員だけで作成	議員と議会事務局の協働作業	議会事務局だけで作成	民間に委託	その他
808					
5万人未満 275	29 (10.5%)	232 (84.4%)	9 (3.3%)	0 (0%)	5 (1.8%)
5~10万人未満 248	14 (5.6%)	218 (87.9%)	6 (2.4%)	0 (0%)	10 (4.%)

佐渡市議会  
議員+事務局で編集

### フェイスブック・ツイッター等による議会の情報発信の状況

全市	Facebook・Twitter等による情報発信
815	
5万人未満 280	94 (33.6%)
5~10万人未満 250	90 (36.0%)

佐渡市議会  
Facebook・YouTube  
・Twitter・LINE・他

### 情報発信の方法

全市	Facebook	Twitter	メールマガジン	LINE	Instagram	YouTube	その他
339							
5万人未満 94	55 (58.5%)	22 (23.4%)	4 (4.3%)	8 (8.5%)	0 (0%)	40 (42.6%)	1 (1.1%)
5~10万人未満 90	56 (62.2%)	25 (27.8%)	8 (8.9%)	8 (8.9%)	2 (2.2%)	27 (30.%)	4 (4.4%)

### 住民アンケート調査の実施状況

全市	住民に対し市政及び議会に関するアンケート調査を実施した
815	
5万人未満 280	26 (9.3%)
5~10万人未満 250	32 (12.8%)

佐渡市議会  
簡易アンケート  
今回実施

## 6 結果についての考察

- (1) 近年、対象者数を多くした無作為抽出による詳細内容の依頼型アンケートが増えているように思えるが、No.70号議会だよりに回答ハガキ印刷方式等で行ったが、86通の回答を得られたことは、評価できる回答数と言える。  
今後、簡易アンケートでない方式によるものや、ホームページ等での市民の意見を聞く方法を継続していく必要もあると思われる。また、広報モニターによる方式も検討すべきである。（神奈川県議会のように「広報ミニアンケート」として、ウェブアンケートを年度に数回ずつ行っているところもある。※4ページ参照）
- (2) 回答者年代別では、10代～40代で30.7%と予想以上に若い年代層による回答が多かった。
- (3) 全体として、レイアウトの工夫を評価する回答が多かった。
- (4) SNSで「よく見る」ものの回答数は、YouTubeがテレビ中継より多かった。
- (5) 議会だより記事では、「会派紹介」のような企画記事の評価も高いことが分かった。
- (6) 自由意見では、会派紹介のような議員紹介のようなものを求めるものや、審議結論だけでなく、審査経過内容、議案への賛成反対の意見記事を求めていると受けとめられた。  
また、どのようにして議決されたか等の議会審議内容等の経過を求めるもの、議員個人の一般質問の背景などについて関心があるものなどもあった。  
議会だよりでは、紙面上の制約があることから、SNSによる議会広報・情報発信も含めたトータルとしての充実が求められており、先進事例を参考に拡充方向が必要である。
- (7) 総じて議会広報については、全般的に高評価（好評価）が多かった。

## 7 改善・今後生かしていくべきもの等

### (1) 議会だよりについて

- ・定房型、紋切り型の編集・レイアウトではなく変化をつける必要がある。
- ・企画ものによる議会情報の発信の必要性。
- ・市民目線内容の記事の必要性。（タイトル、記事中身）

以上のようなことを踏まえて、「開いてもらやすい」、「読んでもらやすい」議会だよりにしていく必要がある。

### (2) 議会ホームページをはじめとしたSNSについて

- ・Facebookより、ホームページの方が「よく見る」ものに入っていることから、議会改革などとの関連もあるが、ホームページの情報発信を高める必要がある。また、発信の速報性も高める必要もある。
- ・ホームページにおいても、親しめる、また開いて見たくなるような形式を目指す必要がある。
- ・その他のSNSとの役割分担（すみ分け）を研究すべき。

※例：ホームページは「詳しい情報サイト」、Facebookは「簡易だが速報性の情報提供（ホームページへの誘導）」

・議会LINE、Twitterは、今後の研究課題であると思われる。

LINEについては、登録者への情報発信が早く広いことから、当面、必要なものは、佐渡市LINEで情報発信を行うものとする。

・他市議会で既に実施している委員会配信（生配信（ライブ配信））についても、市民意見に提言されている。今後、早急に検討すべき課題である。

## 8 情報発信における改善経過及び今後の課題等 議会だより編集について

従来

紙ベースによる、切り貼り編集で印刷所とやり取り。

改善点

標準的ソフト（Illustrator）を導入（年間55千円）して紙面レイアウトを編集。ホームページ及びFacebookの編集にも活用。

今後の課題

- ・編集技術のレベルアップ
- ・委員、事務局員の異動でも継続できる仕組みづくり。

## 映像配信について

従来

- ・議会録センターに年間約30万円で委託。
- ・配信開始まで2週間程度必要。画質が悪く、約1年間で配信が見れなくなる。

改善点

- ・多くの議会が行っているYouTube公式サイトで動画発信。当日から2日後程度で公開。
- ・公開経費自体は無料で、以前に比べ約25万円の経費削減となっている。

問題点

- ・会議開催が金曜日の場合、土日をはさむため更新が遅れる。
- ・CNS放送録画でのアップロード配信であるが、形式変換が必要であり課題である。佐渡テレビに委託した場合、1時間5千円で、1議会に約20万円の経費が必要となる。
- ・速報性が失われる。
- ・YouTubeアップまでを委託した場合、アカウント情報保護問題が出るとともに、自由度が減る傾向がある。
- ・不穏当発言等の場合に録画編集ソフトが必要となる。

## SNS（ホームページ、Facebook）発信内容について

・アンケートにもあるように、議会や議員の活動を身近に感じることができるよう情報発信への改善が求められる。

・主にFacebook公開については、速報性の面からも、議会広報委員長及び庶務係（2名）が編集権限を持って対応するとともにチェックを行う。また、広報委員もチェックすることにより、公正・公平性を担保している。今後の在り方をどうするか。



## 【別紙】

### 問 7：議会広報について、ご意見・ご感想をお聞かせください

(ほぼ原文で掲載しています)

- 記事の文字サイズを大きくしてほしい。
- 委員会議事録も公開してください。委員長答弁から、委員会の審議が不十分ではないか。
- 読みやすい。
- 議会の動きがよく分かるように工夫して書いており、立派です。
- できたら、広報に載せてある各議員の活躍(主張)が紙面では言い切れていない、少ないと思う。
- ホームページや Facebook 等 QR コードやアドレスを載せて、そのサイトで議員自身がガッツリと主張をしている事を見たいです。
- 議員としての「市民への説明責任」でもあると考えます。
- 議会報等の議員個人の政策説明の市民への配布もない議員もあり、存在自体にも疑問に思う事があります。
- 議会に足を運んで聴くのも良いが、本音で議員の主張を見るのもアリだと思う。
- YouTube での議会の動画、とても良い改革でした。
- 企画、実行など立派です。これからも頑張ってもらえるものと期待しています。
- 以前に比べ非常にわかりやすく、読みやすくなっていてとても素晴らしいです。
- 今後各議員の皆さんのパーソナリティーやビジョン、市政で特に関心を持って取り組んでいることや得意分野などを書いてもらえると、議員さんに関心を持ったり陳情などをしやすくなり、より市民に寄り添った市

議会、市政になるのではないかと思います。今後もよりよい議会になることをご祈念申し上げます。

- 毎回、興味深く読ませて頂いています。
  - 最近、編集が変わり開いてみたくなるように変わった気がする。
  - 以前住んでいたところでは、議員の賛成と反対の意見が掲載されていて決まった経過が分かりやすかったので、そのようにしてほしい。
  - 一片通りの議会だよりでなく、もっとリアルな議会の中身を知らせてください。なんでも賛成が議会ではありません。
  - SNSの情報発信は早くてよく、スピードも情報の重要な価値です。これまで以上に頑張ってください。
  - 以前の議会だよりに比べ、だいぶ見やすくなっている。
  - 議員各々の質問内容を最初にまとめて整理してあることで、各議員の意識の違いが比較でき、次のページからの具体的やり取りに興味を持ちやすくさせていると思う。
- そして、定例会での議員と執行部のやり取りが、文面から読み取り易くなっている。
- 以前の議会だよりは、読もうと思っても途中で止めてしまう事が多かったので、議会の様子が分かって嬉しいです。
  - デジタル化を積極的に取り入れてくれて、私たちくらいまでの年代はありがたいですが、弱者にも優しい、誰一人取り残さない佐渡市、佐渡市議会であり続けて下さい。
  - 結論だけでなく議論内容を出すべき。
  - 議会中継放送で、急に休憩になった時でも無音でもいいが放送を続けるべき。
  - 議会だよりが固くなく、お役所仕事ぽくなくなり良い。
  - もっと市民目線も入れ頑張ってください。
  - 常任委員会トピックスがわかりにくい。市民目線になっていないと思う。

- 今回の会派紹介企画をやって、身近に議会を感じれるように。
- 一片道理記事でないようにすべき。揉めた議案の中身も出すべきではないか。
- 最近紙面が親しみやすくなっている。いつその努力を期待します。
- 読者目線の編集に感謝しながら、通読させてもらっています。謝々！！  
「横文字」「専門用語」の表記は、老人が理解できるように配慮ください。
- 議会の傍聴に行こうか否か迷うことが多い。テレビで見たり聴いたりできるからいいかと思ってしまう。
- 議員の言葉づかい（野次的、下品な）に島民として恥ずかしいときがある。勉強している議員はすぐわかり共感できる。
- 穴の空いている側は左側ですが、どうして左側についているのですか。「市報さど」のように右側にできないのですか。保管するために不便なんです。「市報さど」と反対になるので困っています。
- 写真やイラストが多くなり見ようとする気が起きるようになった。文字が大きくなるとさらに読みやすくなると思う。
- ニュースが素早く伝わる時代であるのに、議会広報紙の配布が遅い。緊急放送用のラジオの空きチャンネルを利用して議会中継の放送をしていただきたい。
- 日頃活動していない議員の広報なんか必要なし。印刷費のムダ。
- いろいろ工夫されているようです。おおむね全体を見ています。
- 議員全員協議会で報告、議論された重要案件についても教えてほしいと思います。
- 縦書きが良い。
- 議員の横顔紹介みたいなものがあっても面白いと思います。
- 見やすくなりました。議会をもっと身近なものにしてください。
- 会派のコーナーで大きさが違うのはなぜ。
- 賛否意見の両論を出すべき。反対理由の明示。

- 工夫が見られてよい。情報発信は重要で日頃の活動もすべき。
- 質問、答えの文章がとてもわかりやすく、文章が簡潔になっているのはとてもいいと思います。
- 市報は主に縦書きですが、議会は横書きで読みやすいです。
- 議会中継も見ますが、やはり文字でおこしたもののほうが頭の中に入りやすい気がします。
- 読むのが大変ですが、詳しく載っていて非常に参考になり良いです。
- 以前より読みやすくなっていて隅々まで読んでいます。
- このアンケートの様な企画も大事だと思います。
- 少しずつ読みやすいレイアウトになっているような気がします。
- 高齢者が多いので活字は大きく写真は必要の度合いを考えていただきたい。
- 審議結果の△について、どの程度審査されて継続審査となったか知りたい。また、どの議員の提案か市民からの要望かなどの詳細も分かればなおのこと。
- 主な議案の審議概要（特に反対意見内容等）がわかる様な記事にして欲しい。
- CNSテレビ中継のDVDが中央図書館等で見ることができる？DVDの貸し出しができる？
- 議員と市民との意見交換会等の実施。
- 日々島民のためにありがとうございます。議員の方々と意見交換したい時の連絡先（党の連絡先）が載せてあるといいと思います。
- 議員は島民のためにどんな仕事をしているのか載せてほしい。仕事をしているの？
- 表紙の見出しが大事なのでは！見出しを見て興味があれば中を開いてみると思う。
- 議会のうごきについて、沢山のうごきがあるのは分かるが、写真が多くレイアウトのせいもあって目が散って見にくい。

- 議会改革のページについて、※を下に書くのではなく、上から順に読んでいったときに素直に分かるよう、表の上部に書いてほしい。当事者でない市民からすると、一見なんの表が分からなかった。
- 以前より、紙面構成がよくなって見やすく（読みやすく）なった。
- 会派紹介で、会派が今推進しようとしていることを具体的な現状などを継続的に載せてもらうのも興味を持てます。
- もう少し楽しみながら読めるような工夫をしてほしい。
- 雰囲気や質問の経緯など書き添えてほしい。
- 議員の日頃の活動状況を聞きたい。
- 各会派リレー形式でお願いしたい。
- 一般質問が見え見えの質問があり、佐渡、市民の質問を願いたい。
- 「市民の為の開かれた議会」が分かりやすく編集されていて、努力の跡が分かる素晴らしい内容だと思います。編集者の熱意が伝わってきます。

このままでも十分よいのですが、各議員から「質問の意図」等のコメントコーナーを作ってもらえると分かりやすいです。

市民の代表として選出され給与を貰っている市議なので、働いた分の成果・証拠としてどのような形にせよ、市民が分かるような「活動の説明責任」が伴うと考えます。

継続的・発展的な佐渡市の未来の為に、よろしく申し上げます。

- 賛成・反対意見をもっと書いてください。
- 議会広報は、「佐渡市議会だより」やホームページだけでは、市民を代表する議会の責務を果たしたことになる。

自治の基本をしっかり踏まえ市民参加の議会広報改革を求める。

その一つとして、議会が市民の意見を直接交じ合うため、議案説明会や対話集会、市民自治に係る重要案件などの規程を定め広く市民の声を反映する生きた広報活動を求める。

また、議員政治倫理条例など、市民抜きでの条例制定しかり、市議会基

本条例も市民参加なしなどは民主主義と自治の否定そのもの。

今の議会広報の一般質問要旨は、議員自らを売り込むパフォーマンスの市議会ファーストだ。オール与党と揶揄され行政チェックを怠る市議会  
は残念。存在意義が見当たらない。

昔の広報はそれなりに真面目だったことを指摘しておく。